

## 2013 年度 小委員会活動成果報告

(2013 年 12 月 27 日作成)

小委員会名	鋼構造塑性設計小委員会	主 査 名：玉井宏章 就任年月：2011 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (鋼構造運営委員会)	委員長名：緑川光正 主 査 名：多田元英
設 置 期 間	2011 年 4 月 ～ 2015 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	2010年に改定された『鋼構造塑性設計指針』の改定作業を行う。 ・2011年度：改定内容の枠組と方向性を抽出する。 ・2012年度：基礎データの収集、各章の章立てを検討する。 ・2013年度：各章の改定原稿執筆者に原案作成をお願いする。 ・2014年度：改定原稿を完成させるとともに、鋼構造運営委員会および構造委員会に査読をお願いする予定である。	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無	
	主査：玉井宏章(長崎大学) 幹事：五十嵐規矩夫(東京工業大学) 委員：高松隆夫(広島工業大学)      金尾伊織(京都工芸繊維大学) 聲高裕治(京都大学)                佐藤篤司(名古屋工業大学) 緑川光正(北海道大学)               広重隆明(竹中工務店) 岩間和博(竹中工務店)               向出静司(大阪大学)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2013 年度予算	460,000 円	ホームページ公開の有無： 無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 議論を行い、改定内容をほぼ確定して、原稿依頼を行った。 2. 大会 PD を実施することとし、広く改定内容に対して意見を伺うこととなった。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 旅費の委員負担を軽減するため、外部資金獲得を試みたが不調に終わっている。次年度も鋭意申請を行う。